

今年度の特定健診が始まります

増え続ける生活習慣病の予防を目的に平成20年4月から始まった特定健診。町では次のとおり今年度の特定健診を実施しますのでお知らせします。

■集団健診日程表

期 日	健診時間	場 所	対 象
6月8日(火)	午前9時から 午後3時まで	ふれあいの里	・40～74歳の出雲崎町国民健康保険に加入している方 ・18～39歳、75歳以上で集団健診を希望する方 ・40～74歳で出雲崎町国民健康保険以外の医療保険の被扶養者（※）
6月9日(水)			
6月10日(木)			

※医療保険者が町の健診を受けることを了承した場合で、受診には「受診券」と「保険証」が必要です。会社などに健診日までに「受診券」が届くことを確認してください。
 ●前立腺がん検診(対象:50歳以上の男性)も上記日程で実施します。

■個別健診日程表

期 日	健診実施場所	対 象
6月から10月	かかりつけの医療機関等	・40～74歳以上の出雲崎町国民健康保険に加入している方 ・75歳以上の方

◆誰が特定健診を受けられるの？
 特定健康診査は、実施年度において40～74歳となる医療保険の加入者（毎年度4月1日現在で加入している方）が対象です。
 ※事業主健診（勤務先などでの健診）の受診者は、事業主健診の項目に特定健康診査の項目が含まれていることから、医療保険者が事業主健診の結果を事業主や受診者等から受領できる場合は、特定健康診査を受ける必要はありません。

◆特定健診を受けるためにはどうすればいいの？

医療保険者から、対象者に受診券や受診案内が届きます。その受診券と被保険者証（保険証）を持って医療保険者の案内する実施場所に行きます。

◆受けるのにかかる費用は？

出雲崎町の国民健康保険に加入している方で、40～64歳までの方は1,000円、65歳以上の方は無料です。
 18歳～39歳で今年1～2月に実施した住民検診調査票で集団健診を希望された方は1,000円、40～74歳で町国民健康保険以外の医療保険の被扶養者は「受診券」に記載されています。

■お問い合わせ
 保健福祉課保険健康係
 (TEL 78-2293)



良寛のこころと心として

良寛さまの詩と歌(第21回)

雪国の越後は春の訪れも遅く、梅の花も桜の花も同じころ咲きます。枯木の山々でも白くて目立つ辛夷(こぶし)が開き、里道の周辺でも白や黄色の水仙が開きはじめ、近づく農作業の田植の準備も忙しくなってきました。

町や村の道でも人通りが増えて、造り酒屋では新しい酒ができましたという合図の「杉ばやし」と呼ばれる杉の葉を両手を丸めたような大きさの球形の目印が酒屋の門前に吊り下げられます。
 待ちに待った春の到来を心に感じたままにユーモアたっぷりの良寛さまの俳句。

山は花酒屋酒屋の杉ばやし

花に「咲けや咲けや(酒屋酒屋)」としゃれた句を作られたのです。酒屋さんの飾る杉ばやしを見て「咲

けや」と「酒屋」を重ねてユーモア溢れる俳句にしておられます。

田や畑の作業が忙しくなると農家の人たちは朝早くから夕方の日暮どきまで忙しく、子どもたちの相手をしてもらえません。子どもたちも天気の良い日は村の神社や寺の境内が最高の遊び場所となります。村中の大きな子どもから小さな子どもまでそれぞれに遊びを見つけて一日を過ごします。こんな所へ良寛さまが通りかかると子どもたちは大喜びです。毬つきやかくれんぼ、そして子どもたちの好きな童話などで一日を過ごします。

かすみ立つながき春日と子供らと
 遊ぶ春日は暮れずともよし

こうして幾日ぶりで通りすぎる良寛さまは村々の人たちからも、また子どもたちからも親しみ

と、信頼にも似た尊敬の念を抱かせる人でした。威張らず、高ぶらず、庄屋階級の人や農家の人たち、そして子どもたちにも親しさとやさしさを与えてくれる良寛さまでした。

梅が香の朝日に匂へ夕

桜の花の匂いは薄いで梅の香が朝日に匂うように夕桜も匂いを強くして欲しいものだ。

この宮の辛夷の花に散る桜

村の神社に辛夷が白い大きな花を開かせはじめているのに桜の花が散りはじめている。やさしい心で世の中を見ると自然界と同じように榮えてゆくものと、衰えてゆくものを見るのができる、これも自然界の法則ということでしょう。

この良寛さまに生涯をかけて研究された糸魚川市の相馬御風さんと、良寛さまの資料を御風さんに提供された出雲崎町の歴

史研究家の佐藤耐雪さんの展覧会が6月10日から6月20日まで開催されます。題して

『良寛・御風・耐雪展』

良寛さまの没後180年、相馬御風さん没後60年、佐藤耐雪さん没後50年を記念展として、良寛記念館・佐藤耐雪家ほか、町並みの数軒で展覧会が開かれます。

相馬御風さんの画や書、そして佐藤耐雪さんの珍しい画や俳句の書、そして写真資料が多く出品されます。また期間中に糸魚川市の御風研究の第一人者、金子善八郎先生の講演と、耐雪さんの親族の反町タカ子先生の講演もごさいます。

越後出雲崎渚会



普通救命講習を受けてみませんか？

柏崎市消防署

病気やけがで、突然に呼吸や心臓が止まった場合や出血時などに行う応急手当の講習会を開催します。

■内容

心肺蘇生、AED(自動体外式除細動器)の使用法、大出血時の止血など。修了された方には、修了証を交付します。

■とき

6月13日(日)
 午後1時～午後4時

■対象

高校生(15歳)以上

■定員

50人

■申し込み

6月12日(土)までに、消防署救急係へ。※定員になり次第締め切ります。

■お問い合わせ

柏崎市消防署救急係
 TEL 0257-24-11500
 FAX 0257-24-11119